

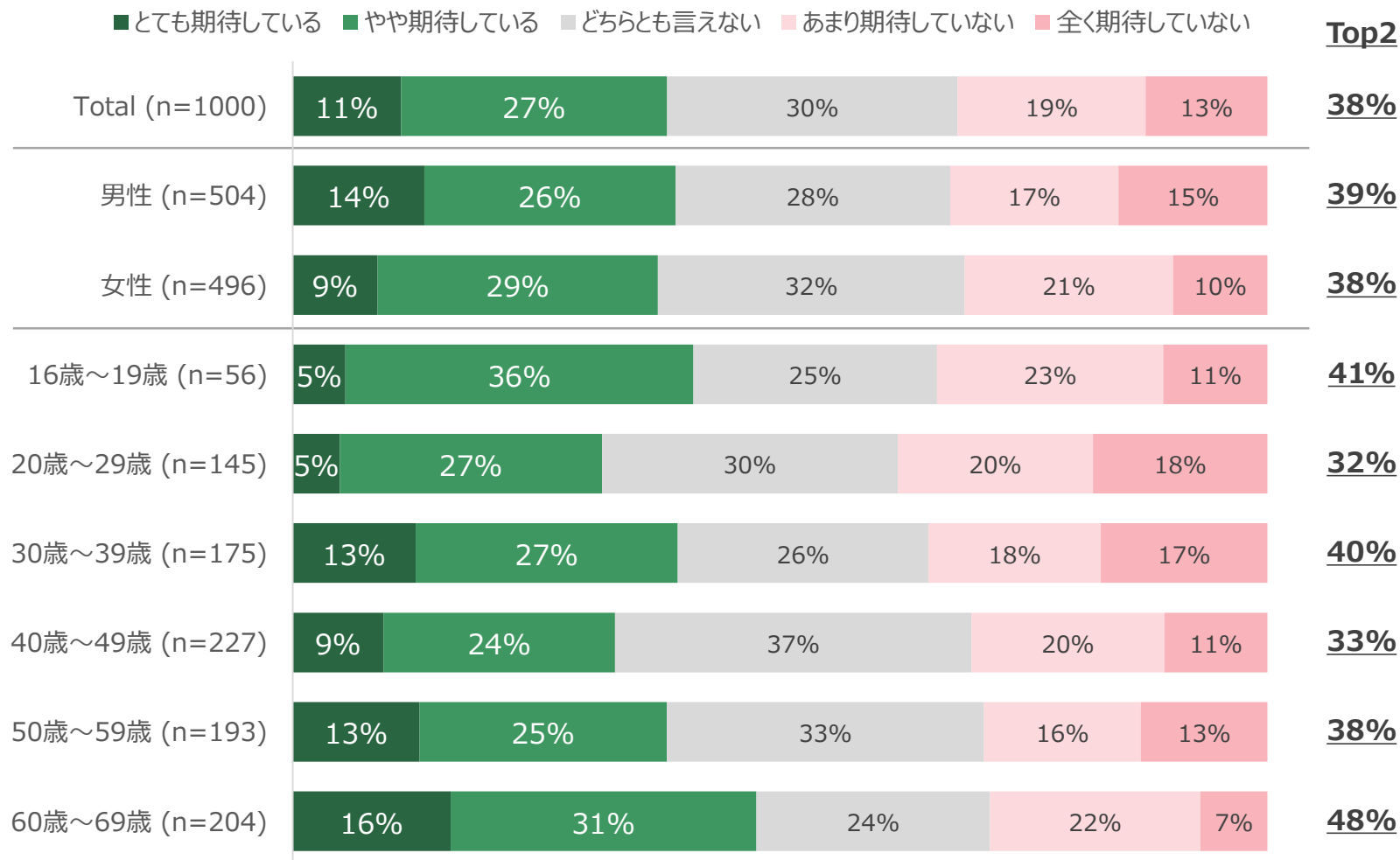
政府政策の認知度

調査結果

政府政策の認知度

「日本政府の世界的な気候危機への取組み」に期待する日本人は、4割弱。男女差は小さいが年齢は10代と60代が高い。期待していない日本人は3割強で、期待する人の方が若干多い。

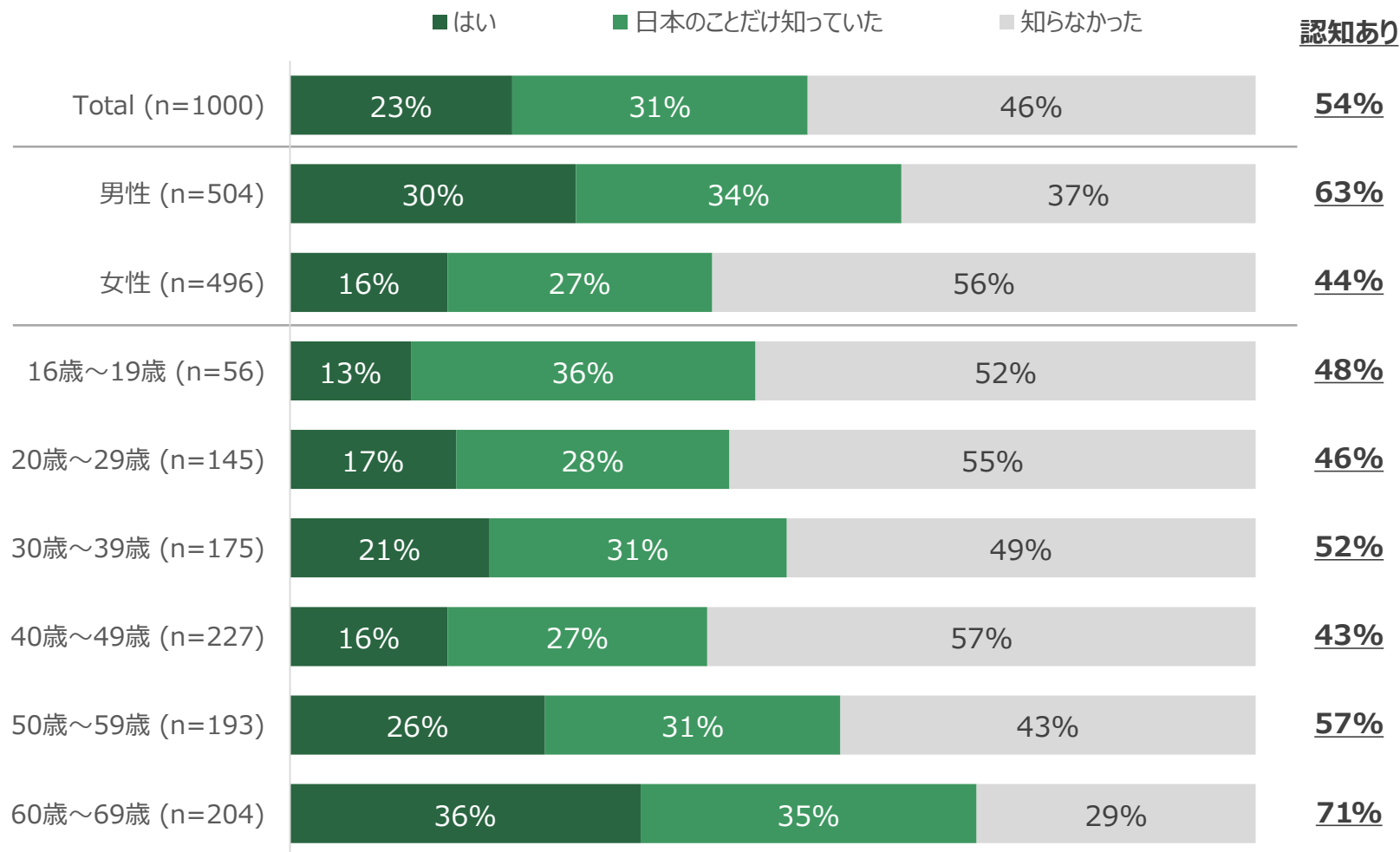
B1. あなたは今後の日本政府の世界的な気候危機への取組みに、どの程度期待しますか。
[SA]



政府政策の認知度

脱炭素宣言の認知はアジア 3 大経済国すべてに関しては2割強で、日本のことだけ知る人は 3 割。両方合わせて半数程度であった。男性の認知が高めで、年齢は上がるほど高まる傾向がある。

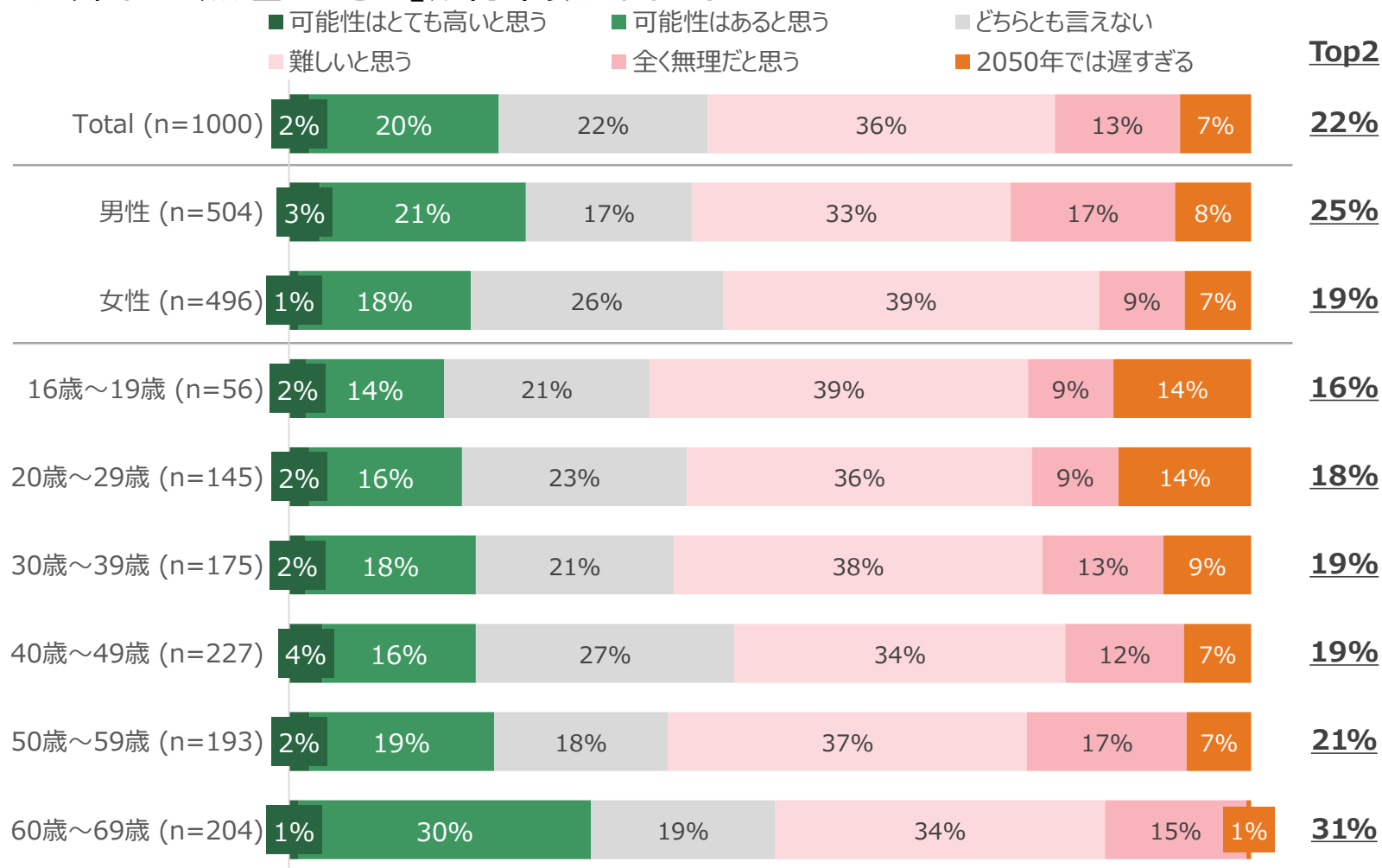
B2. 菅義偉首相が10月26日の就任後初の所信表明演説で、「2050年までに温室効果ガスの排出実質ゼロ」を宣言し、温室効果ガス排出量で世界トップ10に入るアジアの3大経済国（日本、中国、韓国）が9～10月に相次いで脱炭素宣言をすることとなりましたが、このことをご存知でしたか。[SA]



政府政策の認知度

日本の「2050年までに温室効果ガスの排出実質ゼロ」の実現可能性が高いと答えた日本人は約2割。男性が高めで、年齢は上がるほど高まる傾向がある。一方、「難しい・無理だと思う」が約半数を占める。

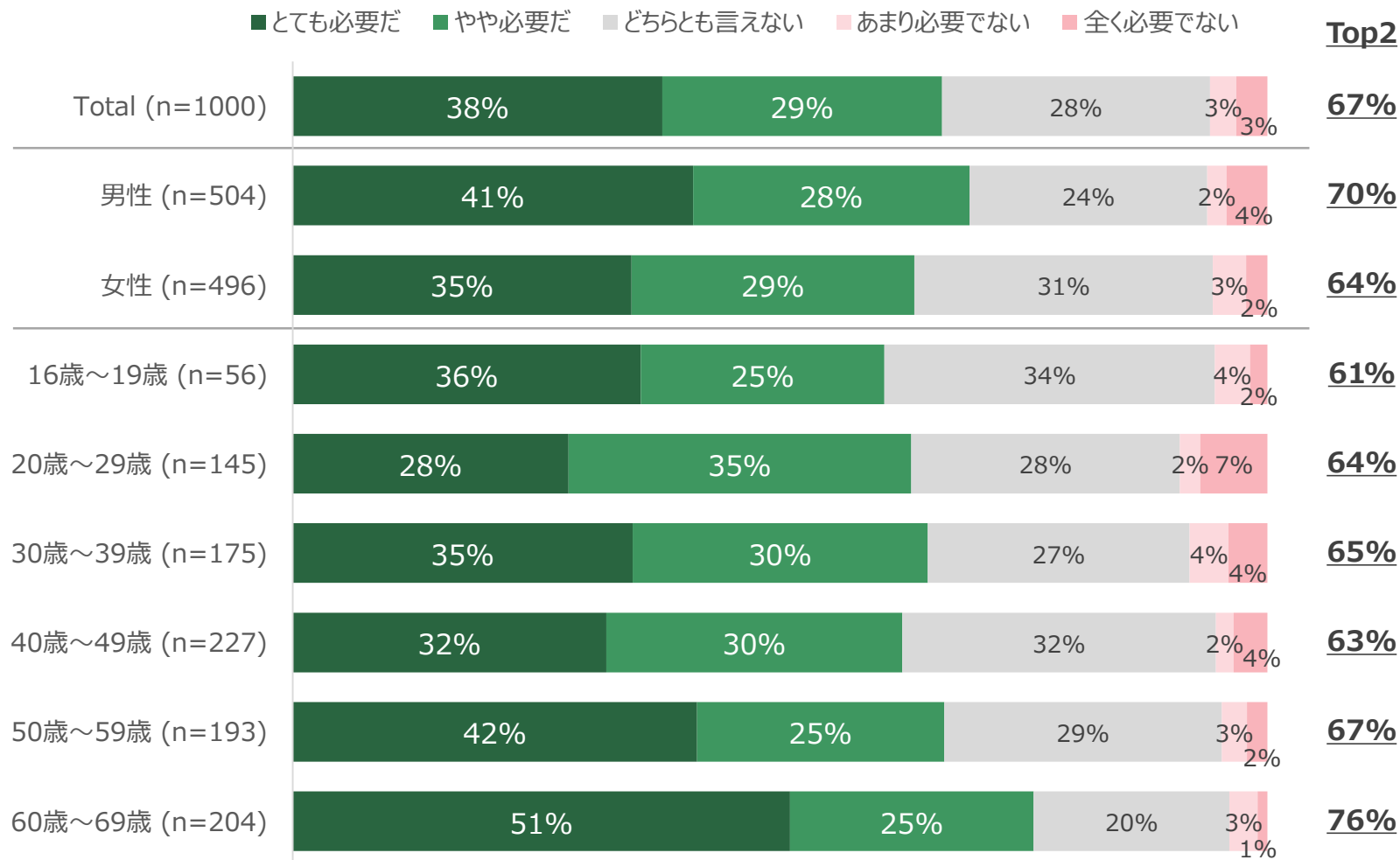
B2-1. 日本の「2050年までに温室効果ガスの排出実質ゼロ」は実現可能な目標だと思いますか。[SA]



政府政策の認知度

日本の「2050年までに温室効果ガスの排出実質ゼロ」達成のため、現状のエネルギー計画転換が必要だと答えた日本人は7割弱。男性が高めで、年齢は上がるほど高まる傾向がある。

B2-2. 日本の「2050年までに温室効果ガスの排出実質ゼロ」達成のために、政府の現状のエネルギー計画の転換が必要だと思いますか。
[SA]



政府政策の認知度

温室効果ガスの排出実質ゼロに向け有効だと思う政策は、「再生可能エネルギー推進」が6割で最多、次いで「省エネルギーの徹底と高効率化」が5割弱と高い。男性が高く、年齢は上がるほど高まる傾向がある。

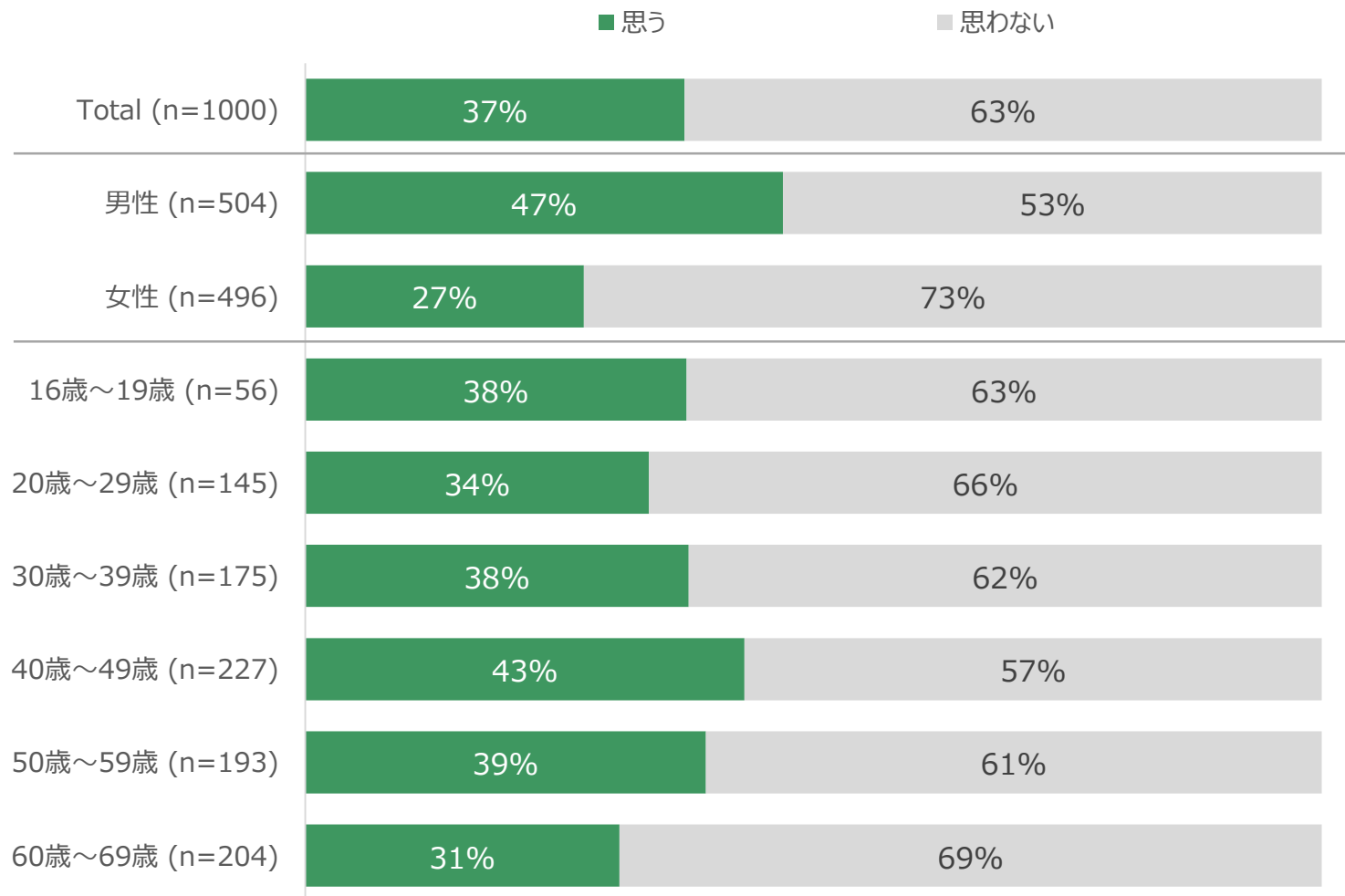
	Total n=1000	性別		年代別					
		男性 n=504	女性 n=496	16歳～19歳 n=56	20歳～29歳 n=145	30歳～39歳 n=175	40歳～49歳 n=227	50歳～59歳 n=193	60歳～69歳 n=204
省エネルギーの徹底とエネルギー高効率化	45	49	42	43	39	43	40	45	58
再生可能エネルギーの推進	59	61	57	57	48	58	58	56	72
原子力の推進	15	22	8	9	13	14	20	14	15
2050年カーボンニュートラル（CO2排出実質ゼロ）の法制化	27	29	24	25	24	23	24	28	34
その他	1	2	1	2	1	1	1	1	2
特になし	21	17	26	14	33	26	24	19	10

B2-3. 「2050年までに温室効果ガスの排出実質ゼロ」達成のために、どのような政策が有効だと思いますか。当てはまるものをすべて選んでください。[MA]

政府政策の認知度

原発再稼働について、6割強の日本人が反対姿勢を見せる。女性と60代が高い。

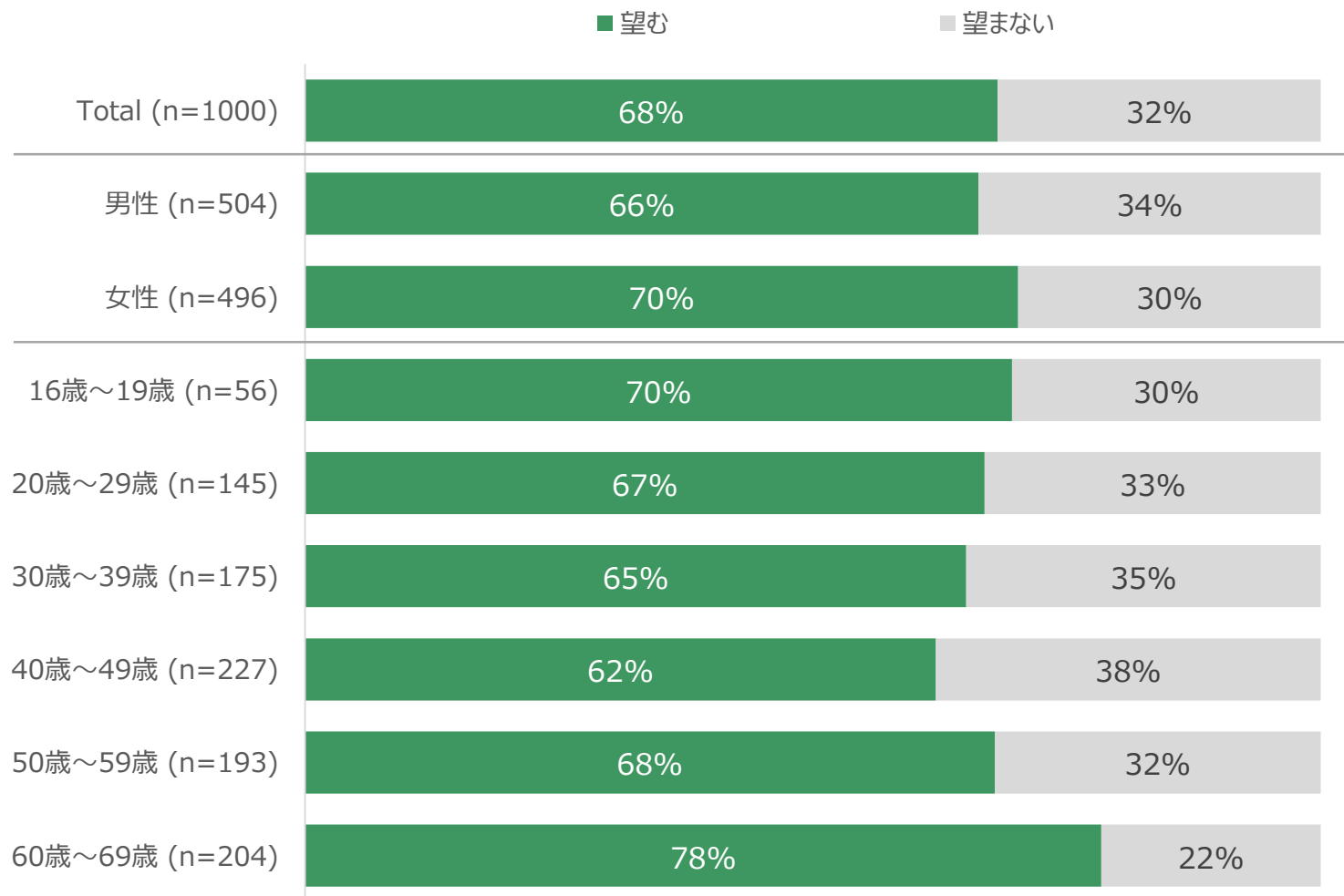
B3-1. 「排出実質ゼロ」を達成するために、「再生可能エネルギー」「原発」「省エネ」という選択肢があると思いますが、「原発」を再稼働するべきだと思いますか。[SA]



政府政策の認知度

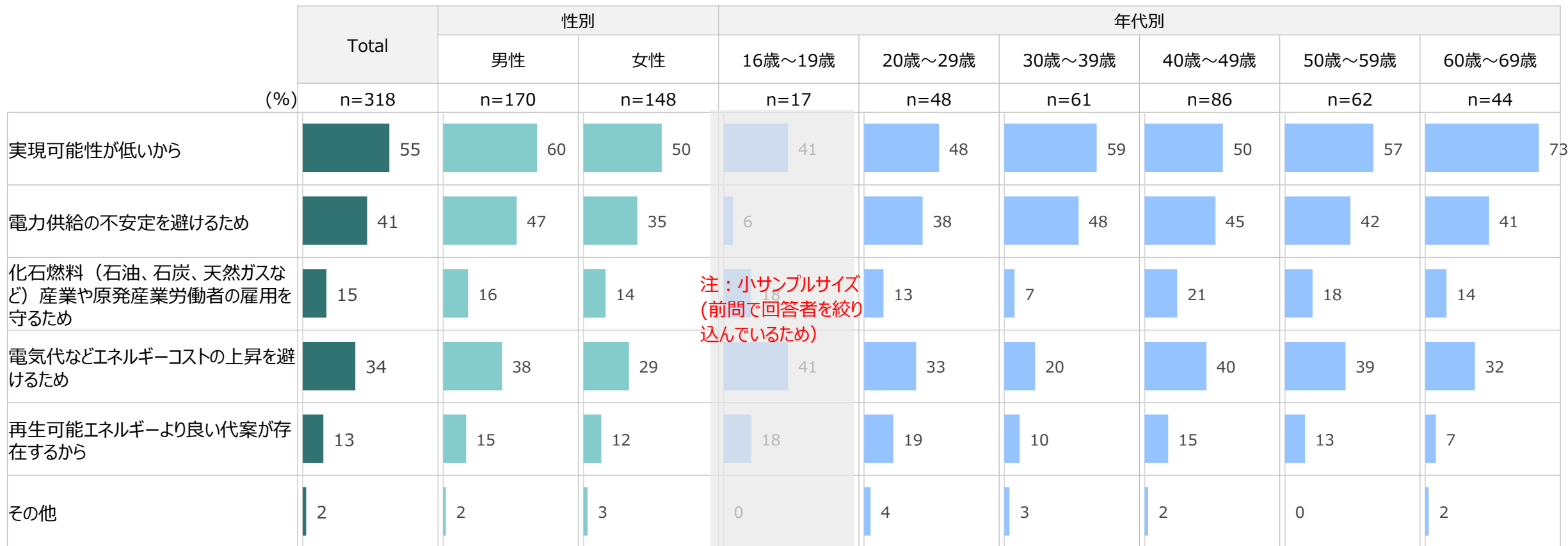
再生可能エネルギー100%の社会について、約7割の日本人が「望む」と回答。男女差は小さいが年齢は60代が高い。

B3-2. 再生可能エネルギー100%の社会の実現を望みますか。[SA]



政府政策の認知度

再生可能エネルギー100%の社会を望まない人の理由で最多なのは「実現可能性が低いから」が半数以上。これに「電力供給の不安定化を避けるため」「電気代などエネルギーコストの上昇を避けるため」が続く。



B4-1. 再生可能エネルギー100%の社会の実現を望まない理由はどれですか。当てはまるものをすべて選んでください。[MA]

Base : B3-2 = 「望まない」

政府政策の認知度

「再生可能エネルギー100%の社会の実現可能性が低い」と思う理由では、「再生可能エネルギーだけでは安定供給できないから」が約半数で最多。これに「費用が高いから」が続く。

理由 (%)	Total n=176	性別		年代別					
		男性 n=102	女性 n=74	16歳～19歳 n=7	20歳～29歳 n=23	30歳～39歳 n=36	40歳～49歳 n=43	50歳～59歳 n=35	60歳～69歳 n=32
技術力が十分でないから	35	34	35	29	52	36	37	20	34
日本は広い平地が少なく、再エネ発電所を設置できる場所に制限があるから	33	35	30	57	22	31	30	40	34
再生可能エネルギーは費用が多くなるから	46	53	37	0	44	50	51	51	41
再生可能エネルギーだけでは十分なエネルギーを安定的に供給できないから	52	55	49	71	57	47	61	49	44
太陽光発電など再生可能エネルギー設備が設置される地域の反対があるから	15	15	15	14	22	14	9	17	16
既存の化石燃料産業や原発産業を守るため	7	7	7	0	0	8	5	11	9
その他	2	2	3	0	4	3	0	3	3

注：小サンプルサイズ
(前問で回答者を絞り
込んでいるため)

B4-2. では、再生可能エネルギー100%の社会の実現可能性が低いと思う理由は何ですか。理由をすべてお選びください。[MA]

Base : B4-1 = 「実現可能性が低いから」